

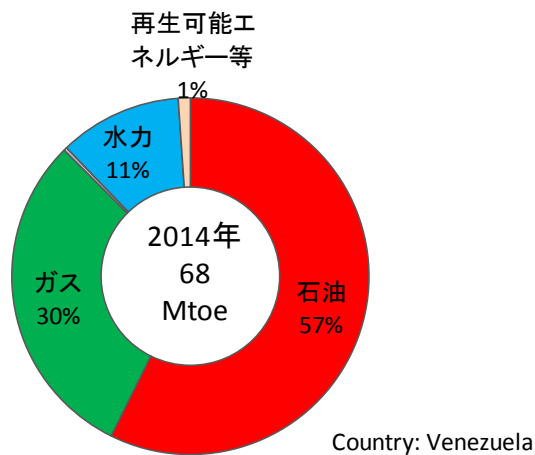
3-4 ベネズエラ

1. サマリー

1. エネルギー事情

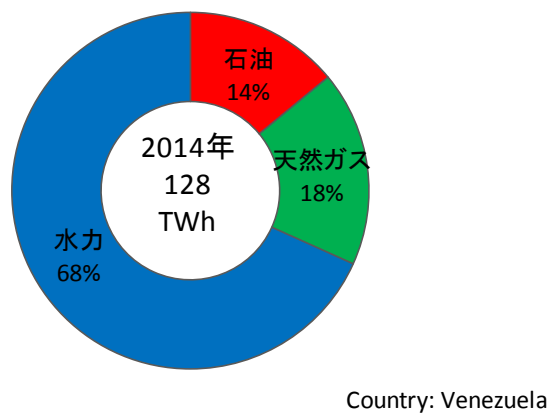
- (1) 一次エネルギー供給量 (2014年) : 68 百万 toe (日本の 15%)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2014年) : 2.20toe/人 (同 63%)
- (3) エネルギー自給率 (2014年) : 275%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 155.0 百万 CO₂ 換算 ton (日本の 13.0%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 5.05CO₂ 換算 ton (日本の 54.0%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2015年末) : 原油 314年、天然ガス 173年、石炭 500年以上

一次エネルギー供給構成 (2014年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

電力供給構成 (2014年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- 石油省が、石油・ガス探鉱開発の監督機関であり、また国内の石油精製～輸出、ガス事業の監督官庁である。また、2009年10月には電力省が設立された。政策の実施機関は PDVSA（石油・ガス開発、石油の中・下流）と Corpozulia（石炭）、Corpoelec（電力）などの国営企業である。
- エネルギー政策決定への大統領の影響力は強く、議会の担う役割や、大統領権限へのチェック機能の有無などは不明である。

(2) 基本政策

- 石油純輸出国であり、エネルギー政策の中心は石油収入の最大化。Chávez 前政権は、石油産業の国家管理強化と OPEC 減産遵守を通じた価格支持、積極的な天然ガス開発、PDVSA に食糧や住宅供給子会社を設立する等社会政策を推進してきた。Maduro 現大統領は Chávez 路線を継承している。
- しかし、2015年12月に行われたベネズエラ議会選挙で Maduro 現大統領率いる与党は大幅に議席を減らしたため、今後、故 Chávez 前大統領の社会主義政策が変更になる可能性がある。

(3) 最近の動向

- 2015年6月、PDVSA はロシア Rosneft と戦略的投資計画に調印したと発表した。海洋ガス開発 JV を設立する計画である。また、計画には Orinoco 超重質油開発で既に形成している JV のインフラ改善、超重質油の加工能力拡張も含まれている。
- 2015年7月、Repsol はベネズエラ海洋 Perla 鉱区（Repsol と Eni の共同所有）で天然ガスの生産を開始したと発表した。最初の生産量は 150MMcf/d で、2015年末には 450MMcf/d になる予定である。生産量は 2017年に 800MMcf/d、2020年には 1.2Bcf/d に増加し、契約が終了する 2036年までこの生産量を維持する見込みである。
- 2016年に入り、PDVSA からの支払いが十分になされないため、Schlumberger といった油田サービス会社が相次いでベネズエラでの活動を縮小している。このことが PDVSA の原油生産にも影響を及ぼしている。
- 2016年9月、PDVSA は 2019年末に終了する Isla 製油所（33.5万 b/d）のリース契約を更新できなかった。近代化投資を行わないために、所有者の Curacao 政府は中国企業にリースすることとした。
- 2017年1月、Maduro 大統領は石油大臣に PDVSA 米子会社 Citgo の社長を任命した。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2015年、ベネズエラ原油の輸入量は 247 千 KL であった。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Venezuela

(2014年)

(1) 一次エネルギー供給量		68 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		2.20 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.16 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		275 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量		155.0 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量		5.05 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	0 %
	石油	57 %
	天然ガス	57 %
	原子力	0 %
	水力	11 %
	再生可能エネルギー等	1 %
(8) エネルギーの輸入依存度		-175 %
(9) 石油の輸入依存度		-306 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 原油の輸入先	第1位	-
	第2位	-
	第3位	-

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA